

「自然関連財務情報開示タスクフォース（TNFD）フォーラム」への参画について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、「自然関連財務情報開示タスクフォース（TNFD）」の取組みに賛同し、「TNFDフォーラム」へ参画しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 参画の背景

当行の主たる営業基盤である東北地域は、緑豊かな森林を有しており、中央部を南北に奥羽山脈が走るとともに、沿岸部は日本有数の水産資源を誇るなど自然豊かな地域となっております。

当行は「気候変動・災害への対応」をマテリアリティ（重要課題）の1つとして掲げており、地域の自然環境や生物多様性の保全は不可欠であると考えています。

「TNFDフォーラム」への参画を通じて、自然関連の情報開示の充実を図るとともに、自然環境や生物多様性の保全に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2. 参画表明日：2024年5月22日（水）

TNFD（Taskforce on Nature-related Financial Disclosures）

自然に関する企業のリスク管理と情報開示の枠組みを構築するため、国連環境計画・金融イニシアチブ（UNEP FI）、国連開発計画（UNDP）、イギリスの環境NGOであるGlobal Canopy、および世界自然保護基金（WWF）により2021年6月に発足した国際組織。

TNFDフォーラム

TNFDに関連する情報共有や枠組みの策定をサポートする組織であり、メンバーには世界69カ国1,500の企業・団体が参画。国内では227の企業・団体が参画しており、うち金融機関は38社が参画。

以上

（関連するSDGs）



SDGs（Sustainable Development Goals）

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。

